

2025年度

九電みらい財団の環境教育 参加校を募集します！！

自然学習や総合学習の授業などに活用しませんか？

私たち 九電みらい財団は、大分県由布市にある九州電力(株)の社有林「くじゅう九電の森」、長崎県諫早市にある諫早市さまの土地を活用した「いさはや九電みらいの森」、鹿児島県霧島市にある霧島市さまの土地を活用した「きりしま九電みらいの森」で、地球温暖化や森の役割を学ぶ「講話」と、林業体験、森林観察などのフィールドに合わせた「体験」を組み合わせた現地体験型環境教育や、VR機器等を活用したデジタル環境教育（出前授業型）を行っています。

2025年度“体験型”の環境教育の参加校を募集しますので、ぜひお申込みください！

～プログラム例～

森の講話



地球温暖化の現状、森の機能、省エネ等について学習します。

※ 講話で学んだことを体験を通じて理解を深めます。

共通

森林観察（散策）



散策路において植物・昆虫等を観察。森には多様な生き物が生息していることを認識し、適正管理により森が守られていることを体感します。

共通

間伐体験



森の管理の1つである『間伐』を体験します。間伐によって太陽の光が差し込み、木々の成長を促す効果を体感します。

くじゅう

育林・観察体験



森の管理の1つである『下草刈り』を体験します。また、苗木の観察（測定等）を通して自然に親しむ心を育みます。

いさはや

しがらみ作り体験



豊かな森づくりに向け、土砂の流出防止を目的とした「しがらみづくり」などの森のお世話（育林）を体験します。

きりしま

VRを用いた出前授業



VRやCG動画等のデジタル技術を活用して、森のお世話の1つの間伐を疑似体験し、森の適切な管理の重要性を学びます。

出前授業

活動の詳細については、

九電みらい財団のホームページをご覧ください。 <http://www.kyuden-mirai.or.jp/environments/forest/>

現地体験型教育 募集概要

1. 参加対象 小学生（小学4年生以上推奨）
※ 学校単位でお申込みください。
2. 定員 くじゅう：70名/回、いさはや60名/回、きりしま50名/回（引率含む）
※ 定員を超える場合は原則日程を分けて実施します。
3. 実施時期 当財団が定める日程内のご希望の日
※ 当財団が定める日程は募集要領を参照ください。
4. 実施回数 ①くじゅう九電の森 …（7回程度）
②いさはや九電みらいの森…（10回程度）
③きりしま九電みらいの森…（6回程度）
※それぞれご希望いただいた日程の中から、抽選で各校1回（人数によっては2回）体験いただきます
5. 費用 無料（バス代、テキスト代、保険代等すべて当財団で負担します。）
6. 申込方法 「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、メール又はFAXにてご提出ください。
※ 実施回数に限りがあるため、申込多数の場合は抽選とさせていただきます。予めご了承ください。
7. 申込締切 2025年1月 31日（金） 15時必着
8. 決定通知 2025年2月 17日（月） までに通知

【活動実施までの流れ】

1月31日必着

～2月17日

活動1～2ヶ月前～

お申込み

選考・参加決定連絡

事前打合せ

活動実施

ご参加いただいた皆さまからの声

「とても貴重な学習をすることができました。教室より子どもたちも生き生きしていたようです」

「森のにおいがする」「土がふわふわ」など五感を使って学ぶことができました」

※自然を大切にすることが育まれた児童の割合：約90%（2024年度アンケート結果）



ずっと先まで、明るくしたい。

お気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 九電みらい財団

TEL：092-982-4627

FAX：092-982-4676

Mail：contact@kyuden-mirai.or.jp